

ヨシヒデだより



ごあいさつ

2007年の新しい年を迎えた。皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

厚情に心から感謝と御礼を申し上げます。また、日頃のご厚情に心から感謝と御礼を申し上げます。

昨年一月は名護市長選、九月には名護市議選、十一月には沖縄県知事選と、一年中選挙の連続でありました。私も二期目の名護市議会議員選挙に挑戦し、多くの党員や支持者の皆様に支えられ大勝利することができました。本当にありがとうございました。

皆様のご恩に報いるよう誠心誠意常に生活者の目線で公約実現の為に頑張る所存でございます。どうぞ今後とも一層のご指導ご鞭撻を賜ります。どうぞ今後とも一層のご指導ご鞭撻を賜ります。

皆様方のますますのご健康

とご多幸を祈念申し上げます。

議会報告

第145回名護市定例会(12月定例会)は、平成18年12月7日から12月21日までの会期で行われました。平成18年度名護市一般会計補正予算案(第3号及び第4号)を含む、市長提出議案12件、報告4件、議員提出議案1件、議員提出決議案1件、陳情5件が提出され審議されました。審査の結果につきましては、「なご市議会だより」第60号(3月初め配布)の議案処理結果一覧をご覧ください。

12月定例会一般質問から

要旨

ここでは、今定例会でのヨシヒデの一般質問の要旨をご報告いたします。

1、教育行政について

本市教育委員会が強力に推進しております六諭衍義の研究と実践の成果の一つか幼稚期の心の教育に資する絵本「程順則ものがたり」が昨年、平成17年10月20日に発行されました。素晴らしい絵本でござります。そこで、質問(1)本年6月定例会で提案いたしました絵本「程順則ものがたり」を新生児へ配布することの取り組みについてお伺いします。

答弁 名護幼稚園の先生方が中心になつて作った絵本でありますが、新年(平成十九年)の一月より市民健康課の窓口で母子手帳の交付時に新生児の親に配布していきたいと思っております。

質問(2)程順則名護親方が六諭衍義を中国で製版、印刷して持ち帰つてから再来年(2008年)でちょうど300年になります。名護市として記念行事を考えてはどうかお伺いします。

答弁 2008年で程順則が中国から沖縄に六諭衍義の版本を持ち帰つてから300年になるというのは、議員から指摘されるまで気がついておりませんでした。教育委員会で検討していきたいと思つております。

二、就労支援について

質問(1)地域の発展のためには産業振興を図り雇用機会の創出や定住条件の整備等が挙げられるが、本市の雇用と定住環境の現状と展望をお伺いします。

答弁

特に平成12年度から始まつた北部振興事業を活用して様々な事業を展開してきました。なかでも金融・情報関連企業の誘致のためのマルチメディア館、みらい1号館、2号館の整備は多数の企業がそこに入居して平成18年10月現在で528名の雇用が創出されています。また、平成19年度供用予定の名護市産業支援センターにおいて約400名、また、現在計画中のみらい3号館においては約450名の新規就業者を見込んでおります。このように本市における雇用環境の状況は平成12年当時からするとかなり改善しつつあると見ております。しかしながら名護職業安定所からの月例業務報告書では平成18年10月の月間有効求職者が2,406名、これに対し月間有効求人数が976人で、1,430人分の求人が不足しております。本市の雇用を取り巻く状況は依然として厳しいと言えます。そこで本市では雇用機会の創出の展望として金融・情報関連企業の誘致をさらに推進するためみらい3号館の建設をはじめ産業支援センターでは起業者の支援、コールセンタースタッフ養成講座等での人材育成にも力を入れてまいります。その一方で、第一次産業においても北部振興事業を活用して平張りハウスの整備等で農業生産基盤の整備を進めています。均衡ある産業振興によって雇用の場を確保していきたいと思っております。

(1面からつづく)
続いて定住環境については平成17年度の国勢調査で本市の人口は5万9440で前回5年前より2,834人増えております。今後も道路、市営住宅、医療の高度化、コミュニケーションセンター施設等の整備が計画されておりますので雇用機会の創出とともに定住環境の向上も着実に上向いていくと思われます。

質問（2）若年者（ニート、フリーター）、女性（再就職）、高齢者（定年）、障害者（自立支援、地域生活移行）、それぞれの就労支援についてお伺いします。

答弁 若年者（ニート、フリーター）については今後、国や県の支援事業等見極めながら積極的に関わっていきたいと思っております。女性については、就職、再就職希望者のワープロ3級資格習得と接遇やマナー等、教養講座を開催しております。高齢者については社会福祉協議会で高齢者無料職業紹介事業をしていただいております。障害者については自立支援法の施行に伴い今年度中に障害者計画を策定し就労移行支援を進めてまいります。また、宮里市営住宅ではグループホームを開設しております。それから沖縄県中小企業同友会北部支部では熱心に障害者雇用に取り組まれており私もも一緒に取り組んでいきたいと考えております。

三、公園管理について

名護小学校の正門東側に位置する大西緑地には高木や雑木が見られ傾斜地もあり危険であります。学校現場の声を聞き対応してもらいたい。そこで、質問（1）大西緑地の管理についてお伺いします。

質問（2）「旭が丘」（大西緑地のこと）のフェンス設置について（要請）が名護小学校からあつたと聞いてあります。その対応についてお伺いします。

答弁 不審者対策としてのフェンス設置の要請であります。子どもたちの遊び場にもなっている

ことから必要性の再検討をしたいと思います。
質問（3）大南第一公園のブロック塀についてお伺いします。

答弁 昨今、社会情勢の変化等で危険ではないかとのことですので区長を中心にして地域の皆さんとの意見を聞きながら対処してまいります。

四、地元事業所の優先活用について

質問（1）市内の国や県、市関連施設の設備機械導入や施工、修繕、維持管理、公用車の車検整備や修理、燃料の購入先などで地元事業所の優先活用の現状についてお伺いします。

答弁 まず、これまでもそうでありますけれども、基本的には高度な専門技術を要する部署以外、市内の事業所、あるいは企業を活用していくということです。国や県関連で市内への出先の方でもも基本的には市内の業者を活用しているとの回答がありました。

五、被災者の支援について

質問（1）11月11日の運天原市営住宅火災の被災者への対応についてお伺いします。

答弁 幸い人身被害がなく済み、再度市営住宅に入居希望をしておりますので対応してまいります。

質問（2）11月22日の大雨による大北区の民間住宅地の一部がけ崩れでの被災者への対応についてお伺いします。

答弁 これに対する行政側の支援としては、現段階では非常に厳しいと認識しております。

ヨシヒデの提案を採用！



名護市立名護幼稚園制作の沖縄の偉人「程順則ものがたり」絵本

無料法律相談のご案内

公明党沖縄県本部にて、毎週土曜日の午後に無料法律相談を実施しています。（但し、最終土曜日は、沖縄市の金城ツトム事務所にて実施しています。）

- 日 時 每週土曜日 午後1時から5時まで
- 場 所 公明党沖縄県本部

（最終土曜日は金城ツトム事務所）

- お問い合わせ先 公明党議員か下記へご連絡ください。

公明党沖縄県本部 ☎ 098-862-0210
金城ツトム事務所 ☎ 098-921-1000

※電話での予約は受け付けていませんので、ご了承下さい。

やさしく、深く、面白く、役に立つ
政治を毎日わかりやすくお伝えする
公明新聞を読んでみませんか？

日刊（1ヶ月 1,835円/税込）

激しく移り変わる社会・政治の動きを正確な報道で伝えてまいります。

お申し込みは 金城ヨシヒデ 0980-54-1259